



ふたご座流星群

12月14日(日)夜から15日(月)未明にかけて、三大流星群の一つで、1年で最も流星数が多い「ふたご座流星群」がピークを迎えました。12日(金)に、Home & Schoolでお知らせしたところ、予想以上に多くの生徒が観察したそうです。



15日(月)は、「先生、10個くらい見たよ」とか、「初めて流れ星を見た」と何人もの生徒が声をかけてくれました。「地面に寝転がって観察した」とか「30分くらい見続けた」など、教えてくれる生徒もいました。それをそばで聞いていた観察していない別の生徒はとても悔しがっていました。この日は、気温が低いというえに風も強く、雲もありましたが、比較的早い時間帯であっても火球と呼ばれるほどのけっこう大きな流れ星も見えたようです。

流星群は、彗星(すいせい)や小惑星などが軌道上に残した大量のチリ(塵)の帯に、地球が毎年決まった時期に突入することで起こります。高速で大気へ飛び込んだチリが大気と衝突して摩擦により高温になって光る現象が流星で、地球がチリの帯を通過する際、まるで星空の一点から放射状に流星が飛び出すように見えるため「流星群(りゅうせいぐん)」と呼ばれています。

来年、3月3日(火)に皆既月食が日本で見られます。2025年9月8日の皆既月食は深夜2時半ごろから4時くらいでしたので、ほとんどの人は寝ていたことでしょう。3月3日は、20～21時ごろに皆既状態なので観察しやすい時間です。

今年の詫間中5大ニュース

今年も残すところわずかとなりました。そこで、令和7年(2025年)の詫間中学校の出来事について、勝手にランキングしました。さまざまな意見があるとは思いますが、振り返ってみてください。「ああ、そうだったな」と思い出せたのではないのでしょうか。2030SDGsカードゲームなど、他にも学年によってゲストティーチャーを迎えて学んだこともたくさんありましたが、全校生徒に関わった出来事に限定しました。さて、来年は、どんな1年になるのでしょうか？

- 1位 雨天による運動場の不良で体育祭が2回も延期!平日に開催(5月27日)
- 2位 グローバル人材の育成を目的とした教育プログラム「国際バカロレア」の候補校に(6月26日)
- 3位 合唱コンクールを多度津町の「サクラート」で実施(10月19日)
- 4位 2年連続で芸術(ミュージカル)鑑賞「走れ!メロス」(6月17日)
- 5位 フィンランドから東ヘルシンキ音楽学校生が来校!詫間中で演奏会(6月6日)